

たたかえ! ヒガシヤマン

round 46



今回の敵キャラ

焼きモチー

【必殺技】もちもち・ビーム

出来たてあつあつの体で、ベタベタのもちを放ち、相手の体の自由をうばう。つかまったら最後、もちになってしまう。

【考案者】餅コロが一

京都女子大学軽音フォークソング部の餅をコンセプトにしたバンドです。KANA-BOONのコピーバンドです。



ヒガシヤマンの返し技

【必殺!バカンスの夏男】

焼きモチー「燦然と降り注ぐ夏の陽射しを受け、小麦色に肌を焼く。羨ましいです」
ヒガシヤマン「え、じゃあ隣どうぞ…」
焼きモチー「いや、焦げたらもちもちじゃなくなってビーム放てなくなるんで…というか『出来たてあつあつの体』の維持って大変なんですよ。もちもち赤ちゃん肌のために化粧水・美容液、仕上げは乳液ってね。もちろんライン使い」
ヒガシヤマン「はあ」
焼きモチー「あ、日焼け止めも大事。お肌の曲がり角はすぐそこですからね。あ! いけない、もう10時! 紫外線が強くなる時間帯だからもうお暇しますね、チャオ☆」
ヒガシヤマン「…」
ヒガシヤマン「あいつ結局美肌自慢がしたかっただけか…」

東山青少年活動センターにひそかに存在するキャラクター・ヒガシヤマン。彼は小麦色! 「紙面じゃいつもと変わらない色だって? まあ、そうだね、フルカラーで刷れるようになったら、小麦肌公開ってことで」今のところカラーの予定はないぞ! がんばれヒガシヤマン! 負けるな、ヒガシヤマン!!



ヒガシ VOL. 46 ヒガシ

2015 High Summer

もくじ

- 01・たたかえ!ヒガシヤマン
- 02・もくじ
- 03・東山schedule
- 06・おも検/季節のイラスト
- 07・【特集】東山再発見
- 10・ヒガシヤマQ&A
- 11・ステージサポートプラン
- 13・Higashiyama Youth

空腹を満たすために食べるスナック菓子のように、東山の情報もかじってほしい。ヒガシ(干菓子)のイメージからくる季節感や彩りも添えて。ヒガシガシは、そんな情報誌です。



イラスト 高橋 明花【東山コトハジメメンバー】



東山schedule 2015

東山青少年活動センターでは、「ものづくり」「創造活動」をテーマにさまざまな事業を行っています。焼成窯や電動ろくろ、木工台など美術・工作活動をすることができる創造工作室や、照明や音響の設備があり公演を行うことの出来る創造活動室など、施設も充実。そんな東山青少年活動センターのスケジュールを一部ご紹介します♪



9月	
1	火
2	水
3	木
4	金
5	土
6	日
7	月
8	火
9	水
10	木
11	金
12	土
13	日
14	月
15	火
16	水
17	木
18	金
19	土
20	日
21	月
22	火
23	水
24	木
25	金
26	土
27	日
28	月
29	火
30	水

■は休館日です

① 焼成窯一般開放 合窯で作品を焼けます♪

月に1回偶数月が素焼き、奇数月が本焼きで、合窯で焼成します。陶芸活動に関わる市民の方々に気軽に利用していただけます。

*詳しくは、お問い合わせください。9月は本焼きの月です。

受付	9月13日～15日	本焼き	500gまで	1.5kgまで	1.5kg以上
火入れ	9月17日		220円	330円	450円
受取	9月19日～21日				

*1点が100g以下の作品は、まとめて300gまでを1点とします。

- ・持ちこめる作品数はお一人様5kgまで、1.5kgを越える作品を含む場合は3点までです。
- ・大きさは1つにつき、幅50cm、高さ30cmまでです。

② ものづくりプログラム 気軽なクラフト体験★

毎週木曜・土曜に行っている工作室の無料開放事業「ヒガンヤマDEものづくり」。今年度は施設の開放だけでなく毎月第4木曜日の夜に、気軽に参加できるプログラムを提供することにしました。9月はフォトフレームをつくります♪サンドブラストという機械を使ってガラスのフォトフレームの周りに記念日や名前を彫ります。プレゼントしても喜ばれますよ。



参加費:300円(プログラムにより異なります)

日時:9月24日(木) 19:30～21:00 定員:10名

対象:京都市に在住もしくは、在学、在勤されている13歳から30歳までの方

③ 演劇ビギナーズユニット#22 修了公演 若者の3ヶ月間の集大成!!

5月から始めた初心者対象の演劇ワークショップ「演劇ビギナーズユニット」。初めて出会った仲間と3ヶ月をともにして、一緒に創作をしました。ぜひご来場ください。

公演日時:9月5日(土)13時～/18時30分～

9月6日(日)13時

会場:東山青少年活動センター 創造活動室

チケット代:前売・予約 700円、当日 1000円

購入方法:電話、E-mail、直接来館にて受付

劇団 夕焼けシロップ 修了公演の詳しい内容は次のページへ!!

参加者募集!!

◆工作室DEワークショップ

ものづくりに意欲的に取り組んでいる青少年個人・またはグループの自主的なワークショップ開催を応援します。応募・採用された方には、108㎡ある創造工作室を会場として提供し、陶芸・木工・染色などが出来る機材や設備の貸し出し、広報協力などを致します。応募の際には申し込み締切日までに企画書を提出していただき、個別面談後、1週間以内に決定通知を行います。

使用料:無料

対象:京都市に在住もしくは、在学、在勤されている13歳から30歳までの方

利用期間:28年3月31日まで

(応募はワークショップ開催希望日4ヶ月前から受付開始し、1ヶ月前に受付締切)

※詳細・お申し込みについてはお問い合わせください。

東山再発見

特集

ものづくりに携わる方やお店、グループに取材をする「東山再発見」。今回は、女子大生を中心に話題となっている手作り雑貨をあつめたお店「路地裏3坪雑貨店」にお話を伺いました。



路地裏3坪雑貨店 店長・阿部哲士さん

●——プロフィールを教えてください。
「路地裏3坪雑貨店」店長の阿部哲士です。おもな仕事は接客・販売・事務作業、そして作家さんを見つけることです。「路地裏3坪雑貨店」は現在今出川店・清水五条坂店・御幸町三条店の3店舗あり、委託販売をしている作家さんはおよそ200名いらっしゃいます。毎日全てのお店をまわって、作家さんおひとりおひとりどの作品が何点売れたかやりとりしながら、お店を訪れた方に雑貨をお届けしています。

●——お仕事をはじめたきっかけは？
私は京都造形大学の前身である京都芸術短期大学の出身で、卒業してからは母校の前でソフトクリームとクレープのお店をしていました。造形大生のお客さんが多くて、よく来てくれる常連の学生さんのひとりがアクセサリーを作っていたんですね。学園祭でも販売してすごく人気があったので、「スペース空いているし、よかったらうちでも置いてみたいひん」と声

をかけて販売スペースをあげたんです。そうしたら、そのスペースを訪れる女の子たちの、アクセサリーをひとつひとつ選んでいくまなざしの真剣さがすごくて、とても面白かった。そこから、いつかアクセサリーの委託販売をするお店がしたいなと考え始めたんです。また、学生さんには活動の場が少なく、そういう場を作りたいという想いもあり、2年前に今出川に1号店をオープンしました。

●——作家の方はどうやって探すのですか？
こちらからネットを介してお願いしたり、手作り市や芸大の学園祭に行って作家さんに直接声をかけたり、作家さんから応募してもらったりですね。ただ、応募してくれた方全員にお願いするわけではなく、お店の雰囲気合う作家さんを選びますし、他の作家さんの作品と重なるようであればお断りすることもあります。作家さんの1/3は学生さんです。学生さんは学業がメインなので頻繁な納品などは難しいんです



▲本物の食べ物を使ったアクセサリー！店内は、オリジナリティーあふれる雑貨でいっぱいです

けれども、やる気のある学生さんの活動の場になりたいので、声をかけさせてもらっています。作品を選ぶ決め手は個人的であることですね。プレゼントを選ぶ方も多ですし、他の人と重ならない、路地裏にしかないものになるか、というところを重視します。

●——探すうえで大変なことはありますか。
客層が高校生・大学生なので、ターゲットにあう作品を探すのが難しいですね。作品の内容はもちろん、ハンドメイドはどうしても値段が高くなるので、学生さんの購入できる価格帯の作品を探すのに苦心しています。ひとつひとつ手をかけて作っている分、値段を下げてと言うのは難しいので、いくら素敵な作品でも価格帯が高い場合は声をかけないようにしています。

●——作家さんとの関わりで印象に残っていることなどありますか。
基本的に作家さんの年齢や経歴などはお聞きしていないので、メールや郵送のみでやりとりしていた方が直接店舗に来られた時に、「29歳だけ大学に通っているよ」と話してくれて、びっくりしたことがありますね。反対に、お客さんは、「雑貨屋さんの店長」のイメージから私を女性だと思っている方が多いので、お店に来た際に「え、おっさん！」と思って路地裏3坪雑貨店のイメージが壊れてしまわないかなって、ちょっと心配になります(笑)

●——仕事をするうえで大切にしていることは？
長期休みの時期は遠方から来てくださる方が多

いので、いかに楽しんでもらえるかを大事にしています。Twitterでうちの店を知って、「憧れの路地裏さんにやっと行ける」と呟いて楽しみにして下さる方もいるので、「遠くまで行ったけど、思ったところとちやうかつな」と感じることはないようにしたいです。楽しかったら、またtwitterで呟いてくれることもありますね。

●——接客の丁寧さが印象的ですね。
出来るだけ訪れてくれたみなさんとお話するようにしています。8年ほど前に全てをリセットした時期があって、お客さんが来てくれることのありがたさを実感しているんです。リセットするまでは、「お店にお客さんが来ることは普通」と感じるくらい感覚が麻痺していましたが、全てを失って、今まで100パーセントの力でやれていなかったなと思って。だから路地裏3坪雑貨店では、出来るだけ100パーセントの力でお客さんをお迎えしたいと思っています。

●——思い入れのある作品はありますか。
すべてに思い入れはありますが、ひとつあげるならば、路地裏がブレイクするきっかけになった「おわりとはじまり」さんの、くらげのホルマリン漬けネックレスです。くらげが泳いでいるように見えるネックレスで、当時うちでしか手に入らなかったのが、twitterのフォロワーや遠方から新幹線で来てくれるお客さんが急激に増えました。twitterのリツイートでどんどん広がっていくのを見て、ネットの力はすごいなと思いましたね。

●——仕事の嬉しさ、面白さを教えてください。
常連さんが多いのが嬉しいですね。常連の学生さんが、地元の友達遊びにきた時に連れ立っ





▲花札モチーフのアクセサリは京都造形大学の学生さんの作品とのこと

て来てくれたり、卒業した後も京都に来るたびに現きにきてくれたり。すごくありがたいです。また、新しい作家さんや作品に出会う時に、この仕事の楽しさを感じます。20歳前後のお客さんが喜ぶ作品を見つけるのは大変ですし、なかにはお願いしても委託OKになるまで時間のかかる方もいます。でも、なんとか話がついて販売できるようになったときに、その作品を手にとったお客さんが「かわいい」と笑顔になる表情を見ると、お願いしてよかったなと本当に思いますね。ほぼ毎日作品が届くのですが、新しい作家さんの作品にはいつもわくわくします。もちろん自分ではつけませんが(笑)、世の中にはこんなすごいものを造っている人がいるんやって、新しいアクセサリを見つけた時のドキドキワクワク感、仕事をするうえですごく大きいですね。

●—今後の展望を教えてください。
4店舗目のお店を出すこと。全国にはたくさん



の作家さんがおられます。置きたい作家さんが増えると、どうしてもスペースがたりなくなるんですね。店舗が増えると人件費もかかりますし、委託販売は手数料のみのビジネスなので、人を雇ってはだめなものなんですけど、どうしても置きたい作家さんがたくさんいてやる限りは日本一になりたいと思っているので、店舗を増やしていきたいなど、日本全国の素敵な作家さんの集まるお店にしたいと思っています。

●—ものづくりに携わっている方へのメッセージをお願いします。
尊敬させてもらっています。一言いえる立場ではないですが、オリジナリティが大事です。最初は好きなものの模倣からでもいいので、徐々に新しいものを見つけられたらいいと思います。

●—ありがとうございました。

路地裏3坪雑貨店

- ★今出川店
京都市上京区嵯鳥居町 147-1
 - ★清水五条坂店
京都市東山区常盤町(波谷通) 470-4
 - ★御幸町三条店
京都市中京区丸屋町(御幸町通) 333
- E-MAIL cupsa2007.jp@yshoo.co.jp
Blog <http://ameblo.jp/stefier-cupsa/>
公式 Twitter @a_cupapa

取材 春木雄介

ヒガシヤマ Q&A

Q「暑さを乗り切る解消法は？」

暑い夏はどうやってのりきるのいいのでしょうか？私は涼しいところで冷たいアイスを食べるのが、夏ならではの暑さ解消法だと思います！みなさんはどうですか？今回集まったユーモアあふれる解消法、ぜひお試しください！

A. 京都市水族館に行く(1人で)
テンションが下がって、体温が下がる。
無記名(22才 男性)
—イルカに慰めてもらってください！

A. 大学の図書館に用事が無くても行く。
クーラーが利いているから。家でクーラーをつけると電気代がかかる。
こう(21才 男性)
—本も読もうね！

A. 日陰に入る(条件はいつも外にいること)比較的涼しいから
無記名(21才 女性)
—湿気すくくないですか？！

A. むしろオレが熱くなる。体を冷やすのはよくないから
アバター(20才 男性)
—熱中症にならない程度にしてくださいね！笑

A. 1、冷たいものを食べる — 冷えるから
2、ジョギング — 暑さを気にしないように汗をかく
3、薄着
水曜日開館希望(21才 男性)
—健康的でいいですね

A. とにかく涼しげなことをたくさんする！！
風鈴を飾って流しそうめん(〇〇)シメはカキ氷かみつ豆—(笑)
様々な感覚を使って涼を楽しみたいから！
無記名(21才 女性)
—早速やってみます！

A. 何かモノを作る
集中していれば暑さや時間を忘れられる
カシマ(21才 男性)
—終わったときに汗だくになると思うので注意してね！

A. アイスを食べる。溶けたカラダが冷える
無記名(17才 女性)
—ちなみに私はチョコアイスが好きです。



●テーマ文 杉江美穂
コメント 杉江美穂・春木雄介



STAGE SUPPORT PLAN

ステージサポートプラン

応募案内

東山青少年活動センターが演劇やダンス、ファッションショーなどの公演の支援をします。具体的には、創造活動室を1週間続けて利用して、準備・公演ができるようにし、技術的なサポートを行います。初心者から経験者まで、いろんな人たちに東山にある創造活動室を利用してほしい。だから次のようなグループの公演を応援しています。

- ① First Trial (活動経験の浅い人たち)
- ② チャレンジ! (何か新しいことに挑戦しようという人たち)
- ③ 東山のおススメ! (京都を中心にがんばって活動している人たち)

★詳しいことは→東山青少年活動センターへ
<http://ys-kyoto.org/higashiyama>

HPでも
ご覧頂けます。

応募方法

- *応募には …… まず、担当者にご相談ください。
- *企画書の提出(公演希望日、公演内容やセンターで公演をしてみたい理由を書いてください)
- *申込・締切り… 公演しようとする月の4ヵ月前の20日まで
- *個別面談 …… 応募された全てのグループと面談(応募締切り日より10日以内)
- *決定 …… 東山青少年活動センタースタッフとボランティアで選考の上、支援公演を行っていただけるグループを決定(公演しようとする月の4ヵ月前の月の末日)。

9月公演

Juggling Unit ピントクル × 空転軌道 × ジャグリング創作スロプロジェクト focus

「Crossing ~ Kyoto × Tokyo ~」

京都と東京のジャグリング団体が合同でオムニバスの公演を行います。広がりつつある、舞台芸術としてのジャグリングを是非御覧ください。

◆公演日時

9月12日(土) 14:00 / 18:00
 9月13日(日) 14:00

◆料金

一般 2,500円(前売・当日)
 学生 2,000円(前売)
 2,500円(当日)
 (日時指定・全席自由)



◆お問い合わせ・詳細はこちら

HP: <http://juggling-pintcle.com/crossing/>
 mail: crossingticket@gmail.com

カイトイ舎

「死と乙女」

独裁政権に翻弄された過去。明るい世界から取り残された女は消えざる記憶を持ち続けた。感情か理性か。この復讐の感情は私達も持っているのかもしれない。

◆公演日時

9月26日(土) 13:30 / 18:30
 9月27日(日) 13:00

◆料金

一般 1,800円(前売)/2,000円(当日)
 25歳以下 1,300円(前売)/1,500円(当日)
 中高生 800円(前売当日共通)
 (日時指定・全席自由)



◆お問い合わせ・詳細はこちら

チケット予約専用アドレス: papillon_0613@yahoo.co.jp

Facebook: 死と乙女

Twitter: @shito_otome

Blog: <http://ameblo.jp/tod-und-das-madchen>

HIGASHIYAMA STAGE SUPPORT PLAN YU'Z

東山青少年活動センターでは、発表や公演等を控えているグループを対象に創造活動室を中心とした、センターの空間を無料で練習場所として利用していただけるプランを実施します。

- 3ヶ月先までの部屋(最大24時間)が予約できます。
- 創造活動室(175㎡のオープンスペース)をはじめとした、いくつかの空間が練習場所として使えます。(一部利用できない空間があります。)
- 施設使用料は無料です。
- ▼対象は、京都市に在住もしくは、通学・通勤している、概ね13~30歳のメンバーが中心であること。
- ▼発表や公演の日時・場所が決定しているグループ。
 *演劇・ダンス・映像など創造表現活動の発表・公演であればジャンルは問いません。

申込 問合せ

京都市東山青少年活動センター

TEL 075-541-0619 E-mail higashiyama@ys-kyoto.org

申込みの方法は?

募集の要領は、次のようになります。

公演・発表が決まった!
 まず、担当者にご相談ください。

応募

決定

予約

申請書の内容

※センター指定の用紙にご記入していただきます。

- 代表者の氏名、連絡先
- 公演日、公演場所など
- 団体、ユニットの簡単なプロフィール
- 今回の公演や発表で実現したいことなど
- 利用希望日

東山センターを利用している青少年にインタビュー

今回は高校生バンド「キーマカリーズとチチワシネマ」の鈴木大晴さんにお話を伺いました!! 気になるバンド名の由来や63曲入り(!!)のファーストデモシングルについて、そして音楽への熱い想いに迫ります。

今回のゲスト

キーマカリーズ
とチチワシネマ
鈴木大晴さん

——プロフィールを教えてください。

鈴木 『キーマカリーズとチチワシネマ』の鈴木大晴です。山科区在住の17歳で、Super Dash担当(編集注:ボーカル)です。エフェクター担当(編集注:ギター)加藤藤石、スティック担当(編集注:ドラム)貴田吉昭と3人でバンドを組んでいます。全員高校2年生です。

——バンド名の由来は?

鈴木 「キーマカリーズ」は、東京の『どついたるねん』っていうバンドからもらいました。バンド名が決まっていなかった時に、『どついたるねん』のライブを観に行って、「バンドやってるけど名前決まってるん」って言った、「じゃあ俺らの前身バンドの『キーマカリーズ』の名前もらってや」って言ってもらって、2代目キーマカリーズです。「チチワシネマ」の方は、チワワとか…あんまり意味はないとか…(笑)初めてライブする時に、告知用のバンド名が必要で、「早くバンド名出してや」って言われて、勢いで「チチワシネマ」で出して、そのあとに「キーマカリーズ」の名前をもらって、僕は「キーマカリーズ」だけにしかかかったんが、他の2人は「チチワシネマ」がいいって言うので、『キーマカリーズとチチワシネマ』になりました。

——はじめたきっかけは?

鈴木 メンバー全員、中学が同じ友達で、高1になる前の夏休みに「バンドやりたいな」って言い出して、流

れでバンド組んで、ライブやるようになって、今に至ります。始めたいなって思ったのは、バンドやる前から、ライブハウスに行ったり、好きなバンドがいっぱいあって、演奏がしたいというより、好きな音楽を表現したいなって思って、自分がバンドやらんくても、好きなバンドを呼んで、音楽の面白いことをやれたらな、とも思っています。

——音楽のジャンルはなんですか?

鈴木 ジャパニーズポップミュージックです。…ほんまはハードコアって感じなんですけど、ハードコアって言いたくないので…。曲は全部オリジナルで、20曲くらい作ってます。ほとんど短い曲です。ライブは1分以内で終わる曲を15曲くらいやって、トータル10分で終わる。

——これまでと現在の活動内容を教えてください。

鈴木 2014年の10月に、「ロック大巨匠」というバンドのイベントで、高校生バンドを1バンド呼ぶっていう企画があって、それまではずっとだらだら曲も作らんと練習してたんですけど、「イベントに出なもうライブできひんな、このままだらだらしたまま終わるんか」って思って、出ようって決めました。8月30日に出演することが決まって、10月が本番だったから、めっちゃがんばって、2ヶ月で10曲作りました。

——初ライブはどうでしたか?

鈴木 みんなはよかったですってもらえました。自分たちとしては、もっとあばれたかった。初ライブ以降は1回解散したんですけど、2015年の1月28日に「KK manga」ってバンドから「ライブやらへんか」って誘われて、活動再開しました。再結成から現在までは、月1くらいのペースで、他のバンドと一緒にライブしたり、ライブハウスに呼ばれたりしています。ライブハウスに行っても、最近は高校生が来るのは珍しいらしくて、けっこう大事にされてます(笑)

——前にラジオで曲がかかっていましたよね。

鈴木 αステーションでかけてもらいました。町で歩いてたら偶然片山プレイカースの人に会って、ちょうど音源を作ったところだったんで、「もらってください」ってデ



▲『SCHOOL JACKETS』のTシャツ着用中の鈴木さん

モシングルを渡したんです。そうしたら、次の日がラジオの収録だったみたいで、流してもらえたんですよ。——すごい偶然ですね!では、そのファーストデモシングルについて教えてください。

鈴木 ファーストデモシングル「こうふんしてたのかな」は100000+で販売しています。8cmのCDなんですけど、家で手焼きして、「再生できひん」って声もあります(笑)ジャケットも全部手書きで書いてるし、ハンドメイド感あり。再生できるかどうかは買って試してみてください。63曲入りで、短い曲1曲の中にどれか1つめこめられるかにこだわって作ってます。

——鈴木さんはどんな音楽が好きなんですか?

鈴木 『サム・クック』が好きです。それと、『SCHOOL JACKETS』っていうバンドが、曲が短くて好き。自分たちの曲が短いのも、もともと短い曲のバンドが好きだからなんです。今着てるTシャツも『SCHOOL JACKETS』のTシャツです。あと、『銀杏ボーイズ』のミネタカズノブも好きで、僕の聞いている音楽のほとんどはミネタカズノブが紹介してたバンドです。『ハイハワユー』や『odd eyes』『Homecomings』みたいな、町のことを歌ってるバンドも好き。自分たちは町について歌った曲はないんで、今年の夏休みには作ってみたいと思っています。

——東山青少年活動センターではどんなことをしていますか?

鈴木 毎週土曜日に、1・2時間くらい練習で使ってます。『ハイハワユー』や『odd eyes』が中京青少年活動センターを使ってたって聞いて使い始めました。あと、8月15日にはスタジオライブの会場として利用します。

前『加速するラブズ』の人に、「自分らでライブやったらええやん」って言われて。東山青少年活動センターの中でライブをやったことはないって聞いたし、昔はライブハウスでやられてるバンドの人が、区役所とかいるんなもんがある公共施設の中でライブをするっていうのが、ギャップがあっておもしろいかなって。

——目指しているものはありますか?

鈴木 「まちなりたい」です。まちの一部になりたい、仲いい人が集まれるようなたまり場をつくりたいなっています。みうらじゅんが東山や宮津で撮った『色即ぜねれいしょん』って青春映画が好きなんですけど、みんなが気軽にきて気軽に帰れる場所っていいなって思って。今年の夏休みは『色即ぜねれいしょん』を超える青春がしたいなって思っています。

——同じ音楽好きの高校生にメッセージを。

鈴木 バンドやらなあかんと思います。好きなバンドがいたり、音楽が好きやったりするんなら、憧れてるものがあるっていうのはいいことやと思うし、バンドすることで好きなものに近づけるから。

——ありがとうございました。



▼通り廊下でコーヒー牛乳を飲む鈴木さん。ライブ写真の掲載も断り、いわく「カッコいい」より「おもしろい」と言われたこと、とてもおもしろい時間をありがとうございました!

キーマカリーズとチチワシネマの情報はこちら!

【鈴木さん twitter】@die_say_

取材:春木雄介



●編集・発行 京都市/公益財団法人 京都市ユースサービス協会 ●表紙デザイン 森野裕子
公益財団法人 京都市ユースサービス協会とは…

「若い人たちの社会参加の機会を広げ、責任ある若き市民に成長できるよう、そのために必要な自主的な活動を支援していこう」というユースサービスの考え方をもとに、青少年の持つパワーが社会の中で活かされるためのサポートをしています。

